

・南・どろんこ どろんこ 南っ子



令和7年6月23日発行

学校教育目標 「こころ豊かに たくましく 挑み続ける南っ子の育成」

目指す子ども像 「求める子 つながる子 鍛える子」

三世代がつながった「ふるさと体験学習」

6月14日(土)、学校オープンで「ふるさと体験学習」を実施しました。今年度で40年目を迎えた伝統ある行事です。子どもたちは、昔の遊びや食事・おやつ作り、おもちゃ作りなどの体験を通して、地域のチューターさんとふれあいました。

低学年は、けん玉・べったん、こま回し、紙風船・紙飛行機、お手玉等の遊びを、順々に教室を回って楽しみました。高学年は、水鉄砲作り、凧作り、お手玉作り、昔の食事・おやつ作り、紙玉鉄砲作り、折り紙の中から、希望した活動を1つ選んで楽しみました。保護者の方は、お子様の活動を参観していただきました。

地域チューターの皆様には、この日を迎えるまでに学校で2回打ち合わせをさせていただきました。ご自宅の畠からじゃがいもを収穫して持ってきて下さったり、紙鉄砲の材料である細い竹や水鉄砲の材料である太い竹を切ってきて下さったり、事前にこまひもを結び直し、心棒のゆるみを調整して下さったりと、準備する段階から大変お世話になりました。30名のチューターさん方の事前準備のおかげで、子どもたちは、それぞれの活動を存分に楽しむことができました。チューターさんとの反省会では、「ふるさと体験学習は、地域と学校とが子どもの成長を見守る場として、今後も大切にしていきたい行事である。」との感想をいただきました。チューターの皆様、ありがとうございました。

【低学年の体験学習】



けん玉



べったん



こま回し



紙飛行機



紙風船



お手玉

【高学年の体験学習】



お手玉作り



扇作り



紙玉鉄砲作り



水鉄砲作り



昔の食事・おやつ作り



折り紙で箱作り

自立・挑戦・協力・友情を達成した自然学校

6月3日（火）から6月7日（土）までの5日間、5年生が淡路青少年交流の家において、東小学校と合同で自然学校を実施しました。

この日に備えて、5月14日（水）に滝野東小学校体育館で両校の5年生が交流しました。ゲームをしたり、自然学校の活動班で、自己紹介したり、目標を話し合ったりしました。そのおかげで、自然学校初日から両校の子どもが打ち解けて活動できていました。

今回の自然学校のめあては、「自立・挑戦・協力・友情」でした。両校の子どもは、めあてを常に意識し、時間を守ってきびきびと行動できました。飯盒炊飯では自分から進んで仕事を引き受ける姿、スタンツ練習では班で協力して劇やダンスを作り上げる姿が見られました。

自然学校を終えた子どもからは、「東小の子と仲良くなることができ楽しかった。」という感想を聞くことができました。自然学校の4つのめあてすべてを達成し、成長することができました。両校の子どもたちは、滝野学園開校後も力を合わせてリーダーシップを発揮し、活躍してくれることでしょう。



海辺での石ひろい



飯盒炊飯カレー作り

〈熱中症から子どもを守るために〉

学校オープン終了後に、PTA保育部主催の「熱中症対策研修」を実施しました。講師として加東消防署の吉次さんをお招きし、熱中症対策についてお話を聞きました。吉次さんからは、熱中症はだれでもかかる可能性があり重症化しやすいこと、だからこそ、日ごろからこまめに水分を補給すること、クールタオルや日傘、携帯扇風機など、暑さから身を守る工夫をすること等、熱中症への備えが大切であることを教えていただきました。